全連小機関誌小学校時報　　昭和63年9月16日広報部

同　教育研究シリーズ

全連小広報部 用字用語例

（修正版）

平成4年11月26日シリーズ等編集委員会補記

平成22年12月17日常任理事会修正(常用漢字11月30日内閣告示)

ア行	
あいさつ →	挨拶
暖かい心	温かい心
あたりまえ	当たり前
あらためて	改めて
あらたに	新たに
ありかた	在り方
有難う	ありがとう
或は	あるいは
活かす、いかす	生かす
如何なる	いかなる
いきいき	生き生き
いきがい	生き甲斐
何れ	いずれ
懐く、いだく	抱く
いたす	致す
位置づく	位置付く
いっこうに	一向に
いっさい	一切
いっしょに	一緒に
いっせい	一斉
いっそう	一層
うしろ	後ろ
おおぜい	大勢
おこす	起こす
おこなう	行う
恐らく	おそらく
おとな	大人
おのおの	各々
自ら	おのずから
おもしろい	面白い
および…(接続詞)	及び
カ行	
却って	かえって
かかわる	関わる
かたづける	片付ける
且つ	かつ…
かてい、過程、課程	指導過程、教育課程
かならず	必ず
がまん	我慢
きたえる	鍛える
きづく	気付く
きびしい	厳しい
くふう	工夫
位、くらい	ぐらい
くりかえす	繰り返す
こころ懸け	心掛け…
毎	(ことある)ごと
こたえる	応える
ことがら	事柄

カ行	
ことし、こんねん →	今年
ことば	言葉
子供	子ども
子供たち	子どもたち
このごろ	この頃
コンピューター	コンピュータ
サ行	
さいわい	幸い
さまざまに	様々に
更に、…(接続詞)	さらに、…
さらに…(副詞)	更に
しあわせ、仕合わせ	幸せ
然し	しかし
しかた	仕方
しくみ	仕組み
しだい	次第
従って、…(接続詞)	したがって、…
…にしたがう	…に従う
指導要録	児童指導要録（略さない）
充分、じゅうぶん	十分
じょうず	上手
じょうぶ	丈夫
指導要領	学習指導要領（略さない）
ずいぶん	随分
すぎる	過ぎる
直に	すぐに
すぐれる、勝れる	優れる
すすめる	進める
すでに	既に
即ち、則ち	すなわち
すべて、総て	全て
折角	せっかく
ぜひ	是非
雑巾	ぞうきん
そうとう	相当
タ行	
たいせつ	大切
だいたい	大体
大へん、たいへん	大変
たがいに	互いに
逞しい	たくましい
たしかに	確かに
但し	ただし
ただちに	直ちに
たてわり	縦割
たとえば	例えば
近ごろ	近頃
丁度	ちょうど

タ行	
ついで →	次いで
つぎに	次に
つくる(新しい時代を)	創る
つごう	都合
つねに	常に
てあて	手当
適確	的確
出来る	できる
てだて	手だて
手元、手許	手もと
同志、同士	教師同士
…の通り	…のとおり
…をとおして	…を通して
とくに	特に
友だち、ともだち	友達
捉える、把える	…をとらえる
とりあつかい	取り扱い
とりくむ(動詞扱い)	取り組む
取組み、取り組み(名詞扱い)	取組
ナ行	
尚、猶	なお
中でも	なかでも
なかま	仲間
何故	なぜ
…等	…など
なにぶん	何分
ならびに	並びに
成程	なるほど
になう、荷なう	担う
粘り強い	ねばり強い
則って	のっとって
ハ行	
はあく	把握
…をはかる	…を図る
はぐくむ	育む
はたす	果たす
ひとりひとり	一人一人
ひらく(新しい時代を)	拓く
父母	保護者(に統一)
触れ合い	ふれあい
僻地、辺地	へき地
ほか、外	他
殆ど	ほとんど
ほんとう	本当
マ行	
先ず、まづ	まず
益々、増々	ますます
まちがう	間違う
まったく	全く
見出す	見いだす

マ行	
見きわめる →	見極める
見事、美事	みごと
みぢか	身近
みずから	自ら
身につく	身に付く
子供を見る、見取る	子どもをみる、みとる
むずかしい	難しい
めあて	目当て
めざす	目指す
めんどう	面倒
もくと	目途
勿論	もちろん
もより	最寄り
ヤ行	
やくわり	役割
やさしい	易しい
ようす	様子
…の様だ	…のようだ
余程	よほど
ラ行	
(彼)等、(何)等	(彼)ら
りっぱ	立派
連係、連繋	連携
ワ行	
我国、わがくに(校)	我が国、我が校
解かる、判る	分かる
わずか	僅か
わたくし、わたし	私
亙って、亘って	わたって
わりあい	割合
その他の表記	
三ヶ年、三カ年、三箇年	三か年
当校は…、我が校は…	本校は…
学校区、校下	校区、学区
児童・生徒	児童生徒
基礎基本	基礎・基本
基礎的、基本的	基礎的・基本的
思考力、判断力	思考力・判断力
欧文横文字の使い方	
Plan, Do, Check, Action	P・D・C・A(計画・実施・評価・改善)